

Truth

2017 Summer

contents

2 特集 拡がる修大の学び 国際コミュニティ学部 開設

5 ミニ特集 7/13 OPEN 広島修道大学臨床心理相談センター

6 研究室の扉

Topics

2018年度に国際コミュニティ学部を開設
経済科学部20周年記念フォーラムを開催
臨床心理相談センター開設
坂町と連携協定を締結
広島信用金庫と連携協定を締結
日米交歓ディベートを開催
森川譚雄名誉教授が春の叙勲を受章

10 Campus News

13 Event Guide

14 刊行物・2017 作文コンテスト・寄附受納

16 学生広報スタッフ企画

18 2016年度決算について

20 Circle Information

22 Campus Photo Message



●表紙：森川 皓生(もりかわ こうき)さん
人間環境学部人間環境学科4年(広島県・崇徳高校出身)

準硬式野球部のキャプテンを1年間務めました。2016年秋季中国地区リーグ戦(1部)で優勝、2017年春季中国地区リーグ戦(1部)で2位になり、全国大会(9月開催)への出場が決まりました。部員は現在約70名。一人ひとりの力ほかのチームより劣っている部分もあるかもしれません。しかし、チームワークの良さで全力プレーで、チーム一丸となってよい結果を出してきました。全国大会でも優勝をめざして頑張ります！

撮影場所：第4グラウンド(修大球場)

道を修める

「修道」という名は、古典の一つ『中庸』の「天命之謂性 率性之謂道 修道之謂教」(天の命ずるこれを性といい、性に率うこれを道といい、道を修めるこれを教えという)に由来します。この意味は「人間にはそれぞれの天性がある。天性を伸ばすのが人間の道である。その道をしっかりとしたものに整えるのが教育である。」という意味に解されます。「地球的視野を持つ人材の育成」「個人的、自律的な人間の育成」を教育の理念として掲げ、その精神をもとに、広島修道大学はさらに未来をめざします。



「Truth」—そのネーミングの由来—

Since 1972

Truth 真理・真実・真相	大学広報誌のめざすべき、
Rapidly 速く	真理・真実・真相をできるだけ速く、ひろく、しかも思慮深く、
Universally ひろく	誠実に伝えることをモットーとして、ここに「TRUTH」
Thoughtfully 思慮深く	が生まれました。
Honestly 誠実に	



広島修道大学

学長室総合企画課

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東1-1-1
Tel. (082) 830-1102 Fax. (082) 830-1324
ホームページ <http://www.shudo-u.ac.jp/>
携帯用サイト <http://www.shudo-u.ac.jp/mobile/>



Webサイト(スマートフォン対応)
※対応できない機種もありますので
ご注意ください。



Truth

2017 Summer Hiroshima Shudo University



特集 拡がる修大の学び 国際コミュニティ学部 開設

- ミニ特集 7/13 OPEN 広島修道大学臨床心理相談センター
- 研究室の扉 ■Topics ■Campus News ■Event Guide
- 刊行物 ■2017 作文コンテスト ■寄附受納
- 学生広報スタッフ企画 ■2016年度決算について
- Circle Information ■Campus Photo Message

すべてを学びのもとに

広島修道大学

通巻第191号 2017年7月14日発行 広島修道大学広報誌

広報誌「Truth」は、春・夏・秋・冬と年に4回発行し、保証人の皆さまにもお送りします。ご意見などありましたら、下記までお寄せください。本誌の記事・写真などの無断転載を禁じます。

特集 拡がる修大の学び

国際コミュニティ学部 開設

本学では、今年度の健康科学部新設に続き、2018年4月には国際コミュニティ学部（国際政治学科・地域行政学科）を開設します。新たな学部で学べることや、めざす人材像などを紹介します。



世界を見渡す広い視野を備え、その知見から深く考え、
地域の未来をつくる人へ。

国際コミュニティ学部長（2018年度より）
矢部 恒夫（やべ つねお）

国際コミュニティ学部は、国際社会全体をひとつのコミュニティととらえ、Think Globally, Act Locallyを念頭に、「もっと世界へ。もっと地域へ。」をスローガンとして掲げています。大学キャンパスで学ぶ知識を世界や地域での実践と結び付けながら学修を深めることをめざしています。国際政治学科では、英語をコミュニケーションツールとし、1年次からの異文化体験を通じて、緊張関係の続く多様な世界の政治を学びます。地域行政学科では、やはり1年次からの自治体やNPOでの協働を通じて、多様な課題を抱える地域の持続的発展に向けた方策を学びます。

国際コミュニティ学部の主なポイント

① 課題解決を実践して学ぶ

単なる学問の修得ではなく、現実の課題を解決する力をつけるために、学生が実際に問題解決に取り組むプログラムを提供します。



② 少人数環境で徹底指導

各学科1学年75名までの少人数環境を用意しており、教員と密に接しながら深く学べます。少人数クラスで学ぶゼミナールも1年次から開講します。



③ 多様なフィールド体験

世界や地域に生きる多様な人々と相互協力できる知性と良識を養うため、さまざまな国、地域、組織におけるフィールド体験を用意します。



設置学科

国際政治学科

世界を知り、世界とつながり、平和な国際社会を実現する人へ。

グローバル化が進む現在、地域の問題と地球全体の問題は関連性を強め、私たちは地球規模の一体化を実感する社会に生きています。そんないま、地球全体を一つのコミュニティと捉え、平和な国際社会の実現につながる政治のあり方を理解する人材の養成をめざします。



設置の目的

めざすのは、Think Globally, Act Locally
（地球規模で考え、地域で行動する）を
実践できる人の育成です。

グローバルなつながりから社会を捉える視点と、ローカルなコミュニティから社会を捉える視点、それぞれのアプローチを融合させ、私たちの社会をよりよい方向へ導く具体策を提案する力を磨きます。

学びの
特徴

両学科に共通する学びを科目として設けています。

体験実践A・B
体験実践論

1年次第3学期（夏季休暇を含む8月～10月頃）に用意されるさまざまなプログラムを体験し、その振り返りによって学部の学びが社会にどのようにつながるかを考える授業科目です。海外滞在、異文化体験、自治体や企業での実習、中山間地域での就労・生活体験、児童（小学生）・生徒（中学生）・留学生とのふれあいなど。

地域行政学科

地域が発展し続けるために自ら行動し、答えを出す力を。

人口減少、地域コミュニティの消滅が懸念される現在、多くの政策・行政が地域に向けられています。地域の価値の再発見、新たな価値を生み出すイノベーションを通じて、地域の持続可能な発展を担い、協働し、牽引することができる構想力、実行力を備えた人材の育成をめざします。



もっと世界へ。
もっと地域へ。

学科紹介

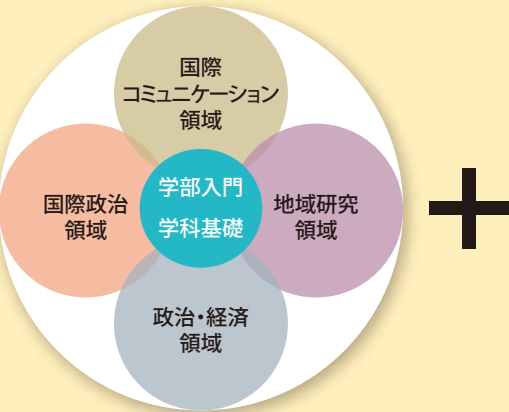
国際政治学科

入学定員75名(収容定員300名)／学位:学士(国際政治学)

教育方針

- 政治学(国際政治学)の豊富な知識が身につく。
- 世界の実情に関心を向ける地域研究(世界各地事情)、海外留学の奨励。
- 国際共通語である英語による発信力を重視。

国際政治学科の学び



専門知識は上記の4領域を中心に学び、その他の科目が知識の深化をサポートします。

学科連携科目
演習科目
キャリア実習科目
学部関連科目

1年次で学ぶ主な授業科目

- 世界と地域、異文化理解論、日本と世界の現代史、政治の考え方、社会のしくみ
- 国際政治入門、社会科学入門、体験実践A・B、体験実践論
- Cross-Cultural Communication、Hiroshima Studies、Japan Studies、Global/Regional Studies A・B

※詳しくは本学HPをご覧ください。

取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 高等学校教諭一種免許状(公民)

※教職課程認定申請中

予想される進路

- 海外展開する民間企業(金融機関、メディア系企業、運輸・航空業等)
- 翻訳・通訳業 ● 公務員 ● NGO・NPO
- 教員(中学校・高等学校) ● 大学院進学 など

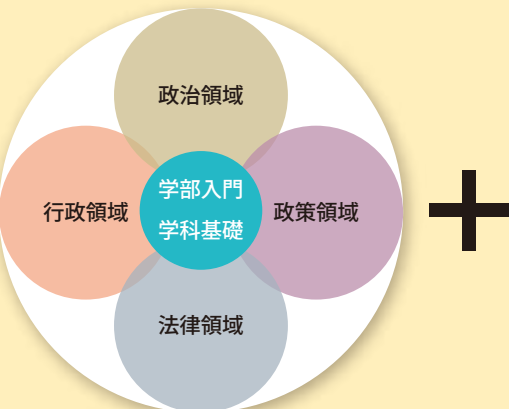
地域行政学科

入学定員75名(収容定員300名)／学位:学士(地域行政学)

教育方針

- 政治学(行政学・政策学)の豊富な知識が身につく。
- 地域の実情と課題に接する地域実践・研究(地域の人々と交流し課題を見つけ問題解決を提案)。
- 多様な人々と交流・協働・発信ができるコミュニケーション力の養成。

地域行政学科の学び



専門知識は上記の4領域を中心に学び、その他の科目が知識の深化をサポートします。

学科連携科目
演習科目
キャリア実習科目
学部関連科目

1年次で学ぶ主な授業科目

- 世界と地域、政治の考え方、社会のしくみ、日本と世界の現代史、異文化理解論
- 地域行政入門、社会学入門、体験実践A・B、体験実践論
- 行政学、地域コミュニケーション、政策概論、政治学概論、法律学概論、現代経済入門

※詳しくは本学HPをご覧ください。

取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 高等学校教諭一種免許状(公民)

※教職課程認定申請中

予想される進路

- 公務員 ● 地域で活動する各種法人(NPO・NGOを含む)
- 協同組合
- 地域活力向上に貢献する民間企業(金融機関、旅行業、コンサルタント、メディア系企業等)
- 教員(中学校・高等学校) ● 地方議会議員
- 大学院進学 など

ミニ特集

7/13
OPEN

広島修道大学臨床心理相談センター

2017年7月13日、臨床心理士の資格をもったカウンセラーが相談に応じる臨床心理相談センターを開設しました。



健康科学部教授
内野 倣司(うちの ていじ)
(臨床心理相談センター長)

子どもから大人までの幅広い相談に応じる 地域に開かれたセンターです。

広島修道大学は1973年に人文学部に心理学専攻を発足させ、基礎心理学の教育・研究を中心に伝統を築いてきました。そして、2017年に健康科学部心理学科を創設し、7月、臨床心理相談センターを開設しました。これまで培ってきた心理学の知見を最大限に活かし、心理相談をはじめ地域に貢献できるよう活動を進めていきます。

乳幼児から高齢者まで、こころの健康を育み支援する地域に開かれた相談の場です。自分についての悩みから、ストレスや対人関係のモヤモヤ、家族や子育ての心配、学校や職場、近所づきあいにおける日常生活の困りごとなど、さまざまな相談に対応します。

施設の紹介

センターは、本学大学院心理学専攻の施設です。キャンパスの北端に位置し、面接室4室、プレイルーム2室、カンファレンスルーム、行動観察室などを備え、国内有数の規模を誇ります。面接室やプレイルームはそれぞれ特徴があり、相談に来られた方にふさわしい部屋でのサポートを行います。



待合室



プレイルーム



ご利用について

開設時間:月曜日～金曜日(祝日を除く)10:00～18:00
電話によるお問い合わせやお申し込み:月曜日～金曜日(祝日を除く)9:30～16:00
臨床心理相談センター:(082)830-1128
詳細については、本学HPをご覧ください。 <http://www.shudo-u.ac.jp/graduate/rinsho.html>

2018年度より 人文科学研究科心理学専攻に臨床心理学領域を設置します

臨床心理学領域では、臨床心理士(公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会)^{※1}、および公認心理師(国家資格)^{※2}の資格取得に対応するためのカリキュラムを提供します。長い歴史を持つ心理科学領域での専門性を活かし、新たな領域により現代に必要とされる専門的知識およびスキルを身につけた専門職業人の育成をめざします。また、当領域の在籍学生は、教員の指導を受けながら、研修相談員として臨床心理相談センターでカウンセリングの実習を行います。

※1:(財)日本臨床心理士資格認定協会による指定大学院の指定申請準備中です。
※2:公認心理師は、公認心理師法による2018年創設予定の国家資格です。

募集人員

心理学専攻 14名
(心理科学領域:2名/臨床心理学領域:12名)

臨床心理学領域における新設科目

- ・保健医療分野(神経生理学特論、心身医学特論)
- ・教育分野(学校臨床心理学特論)
- ・福祉分野(障害者(児)心理学特論)
- ・司法・犯罪分野(臨床心理関連行政論)
- ・地域援助(臨床心理地域援助特論)

※()内は科目名です。

研究室の扉

佐々木先生「食と農の地理学」を語る

今回は、佐々木緑先生に、「食と農の地理学」について語っていただきました。



ようこそ、私の研究室へ

皆さん、地理は好きですか。こう聞かれると、旅行は好きだけれど科目としての地理は苦手だと答える人は多いと思います。それは高校までの地理では必然的に暗記が多くなるからです。では、下の写真をみてください。これは9月にアメリカロサンゼルス郊外で、ナッツとワイン用ブドウ栽培の一大産地を撮影したものです。皆さんは写真からこの地域の農業の特徴を読み取れますか。



これは少々、地理学的な見方を学ばないと難しい問題だったかもしれません。写真奥に見える山肌をみてください。もともと乾燥地域で山肌には植生がほとんどないことがわかります。つまり、

そのような地域にもかかわらずこれだけ大規模な農業が行われているということは、人工的に大量の水をどこからか引いてきているということが推測できます。地理学とは元来、「地」の「理(ことわり)」を追求する学問で、地表面に存在する事象の「なぜ」や「どうして」を解明するものなのです。1枚の写真から地域の姿を探ることができると思えば、地理学を少し面白いものに感じませんか。

[研究]持続可能な農業のあり方

私の専門分野は、環境地理学、農業地理学です。大学院時代から持続可能な農業のあり方の模索を大テーマに掲げて研究をしています。常にいくつかの研究テーマが同時進行していますが、現在は大きく①大規模農業における環境問題、②社会情勢や政策によって影響を受ける農業生産・地域の動態、に関する研究をしています。

①の研究では、特に有機性廃棄物に着目しています。ここで研究例の一つあげてみます。日本一のエノキタケ産地である長野県中野市では、エノキタケ生

産を行う際に生産量の約1.6倍(培地の配合による)の廃培地と呼ばれる廃棄物が排出されます。廃培地は、次の写真左のエノキタケをカットした後のものです。生産拡大に伴って増加するこれら廃培地をどのように処理するのか、その処理の変化と処理の空間的範囲を研究しています。エノキタケだけでなく、畜産など、特定部門に特化した農業経営で排出される有機性廃棄物の処理(静脈産業ともいう)に着目しています。



また、②では、東日本大震災以後の被災地の農業の動向や、TPP参加によるアメリカの米栽培の動向(アメリカは離脱を表明しましたが)などを研究しています。主なフィールドは、アメリカ合衆国と日本です。

これとは別に10年以上携わっている学際的な共同研究として、フードデザート研究があります。美味しそうなテーマのようですが、これは「食(フード)の砂漠(デザート)」問題のことで、一般的には「買い物難民」問題として知られています。これは社会的要請の非常に高い研究で、政府や自治体と連携しながら解決策を模索しています。

[教育]好奇心と探求心

私が講義をする上で常に意識しているのは、学生の好奇心をいかに刺激するかということです。話が少しさかのぼりますが、私は学部2年生まで、砂漠などの乾燥地域の地質や水文学の研究に携わりたいと思っていました。しかし当時、カリキュラム上受講した農業地理学の講義でそれが一変したのです。講義の担当教員は、後に私の大学院の指導教官になる先生なのですが、とにかく授業の内容や教授法が斬新でした。

難しい理論を教科書通りに解説することは一切なく、ご自分が実際に研究で行った地域の写真やその際の状況を語りながら理解を促すというやり方でした。ご自分の経験や研究に基づいた講義を本当に楽しそうに展開する先生の講義に魅了され、気づいた時には



農業地理学の面白さにはまっていました。こういう経緯もあり、講義では1人でも多くの学生に授業内容に興味を持ってもらうことを重視しています。それが、探求心へとつながるからです。

講義で地理に興味をもち、私のゼミに入ってきた学生には自分で研究テーマを決め、アポを取り、現地調査に行ってもらいます。ゼミ発表はもちろんのこと、しっかりと論文を書いてもらいます。ハードルは高いのですが、良い成果があり、やる気のある学生には、学術雑誌「エクメーネ研究」(環境地理学研究会発行)への投稿をすすめ、指導を行います(1名は掲載済み、もう1名は審査中)。このように学生の探求心を形にするサポートをしています。



エクメーネ研究に掲載されたゼミ生の論文。



プロフィール

人間環境学部教授
佐々木 緑(ささき みどり)
筑波大学大学院生命環境科学研究科博士課程修了
博士(理学)
専 門: 環境地理学、農業地理学
その他: 東京大学空間情報科学研究センター客員研究員、
地理科学学会編集専門委員、
地理情報システム学会
中国地方事務局幹事、
生協ひろしま理事、
広島市環境審議会委員など

Topics 1 2018年度に国際コミュニティ学部を開設

6月29日、文部科学省に提出した国際コミュニティ学部（国際政治学科・地域行政学科）の設置届出が正式に受理されました。国際コミュニティ学部では、グローバルなつな

がりから社会を捉える視点と、ローカルなコミュニティから社会を捉える視点、それぞれのアプローチを融合させ、社会をよりよい方向へと導く具体策を提案する力を磨きます。

Topics 2

5月20日、経済科学部20周年記念フォーラムを開催しました。経済科学部は1997年4月に開設され、2017年3月をもって満20年を迎えました。この記念フォーラムでは、在学生中心のワークショップおよび教員中心のシンポジウムが同時開催されました。「ナッシュとパレートを探して」をテーマに行われたワークショップでは、経済科学部3年生が、グループワークを通して日常におけるゲーム的状况を発見し、均衡概念や最適概念にアプローチしました。シンポジウムでは、第1部は「経済科学研究・経済科学教育の新たな展開」、第2部は「経済科学における教育方法・教育手法について」というテーマで討論が行われました。多くの方にお集まりいただき経済科学部の現在そして将来を考える有意義な時間となりました。



Topics 3 臨床心理相談センター開設(7/13)



7月13日、臨床心理相談センターを開設しました。面接室4室、観察室、プレイルーム2室、カンファレンスルームなどを配置しています。センターでは、臨床心理士の資格をもったカウンセラー5名が子どもから大人までのさまざまなご相談に応じます。心理相談を通して、こころの健康を育み支援する地域に開かれたセンターです。(センターに関する詳細は、p.5をご覧ください。)

Topics 4 坂町と連携協定を締結(3/24)

3月24日、本学は坂町との間で連携協定を締結しました。本協定は、それぞれの持つ人材、知識、情報などの資源を活用して相互に協力することにより、地域の発展と人材の育成に資することを目的としています。連携協力事項は、①地域活性化の推進、②教育・文化・生涯学習活動の推進、③地域福祉、健康づくりの推進、④環境共生社会づくりの推進、⑤人材の育成・交流などがあります。今後、より連携した取り組みを推進していく予定です。



Topics 5 広島信用金庫と連携協定を締結(5/12)



5月12日、本学は広島信用金庫との間で連携協定を締結しました。本協定は、それぞれの持つ人材、知識、情報などの資源を活用して相互に協力することにより、人材の育成と地域社会の発展に資することを目的としています。連携協力事項は、①地域経済活性化に関する業務協力、②地域社会が抱える課題を解決するための調査・研究に関する協力、③人材の育成・交流などがあります。本年度より「起業家精神養成講座Ⅰ」への講師派遣が始まるとともに、今後は「長期インターンシップ」での学生の派遣と受入も検討されています。

Topics 6 日米交歓ディベートを開催(6/11)

6月11日、第1回オープンキャンパスの世界活として「日米交歓ディベート」を開催しました。初めに、John M. Kephart III 博士（カリフォルニア州立大学ノースリッジ校）より「2016年アメリカ大統領選挙」に関してご講演いただきました。その後、「日本政府は移民政策を大幅に緩和すべきである」をテーマとして、本学学生6名に全米代表ディベーター2名を交えての英語ディベートを行いました。結果は観覧者の投票により肯定側が勝利し、Kephart博士にもご講評をいただきました。参加した高校生からは、「初めて大学生のディベートをみて、とてもハイレベルだと感じました。将来このようなディベートをしてみたいと思いました。」といった意見が寄せられ、本学学生や高校生にとって、貴重な体験となりました。



Topics 7 森川譯雄名誉教授が春の叙勲を受章



※前列の右から9番目が森川譯雄名誉教授です。



この度、森川譯雄名誉教授が栄典である春の叙勲「瑞宝中綬章」を受章されました。森川名誉教授は、1964年に広島修道大学の前身である広島商科大学に教員として入職され、以来46年間、生産管理論を中心として講義・ゼミナールを担当されました。在職中は、副学長等の要職を歴任され広島修道大学の発展に貢献されるとともに、学外においても、労務理論学会会長、広島地方労働審査会会長等に就任。また、労使関係論の第一人者としての功績が認められ藍綬褒章も受章されています。森川名誉教授のご健康とさらなるご活躍を祈念いたします。

※栄典は、国家又は公共に対し功労のある方、社会の各分野における優れた行いのある方などを表彰するもので、勲章及び褒章があります。

news 1 2016年度学長表彰・資格取得表彰式並びに課外活動奨学生採用証書授与式、2017年度成績優秀奨学生・留学生教職員給付奨学金・アーネスト奨学金採用証書授与式を実施(6/7)

6月7日、学長表彰他表彰式並びに奨学金採用証書授与式を行いました。学生・教職員約210名の出席があり、保証人の皆さまにも多くお越しいただきました。表彰学生は、学業または課外活動において、自ら目標を立てて努力し、優秀な成績を残した学生です。

今回は、課外活動スカラシップ制度により学長賞受賞1団体と個人9名に奨学金(団体:30万円、個人:10万円)、資格取得スカラシップ制度により資格取得表彰の優秀賞受賞者20名(21件)に、1件につき3万円が奨学金として支給されます。また、成績優秀奨学生152名には15万円が、留学生

教職員給付奨学金採用者3名・アーネスト奨学金採用者1名には各々月額3万円が奨学金として支給されます。



news 2 地域つながるプロジェクト 12プロジェクト採択

本学の学生が地域と連携して活動を行い、地域の課題を調査・研究する「地域つながるプロジェクト」。今年度は、12のプロジェクトが活動します。学部の枠を越えたプロジェクトや1年生のみのプロジェクトがあり、例年に増して学生の自主性・積極性が期待されます。

6月12日～24日には、「熟議ウィーク」として、12のプロジェクトがそれぞれ活動について話し合いを行いました。



2017 地域つながるプロジェクト一覧

No.	プロジェクト名	人数	責任教職員
1	あなたを待ってる街・三原	16	川瀬 正樹
2	溝口☆DASH	25	矢野 泉
3	K♡C ～くしどが愛す子どもたち～	7	山川 肖美
4	豊平どんぐり村ハッピープロジェクト'17	16	菅尾 尚代 谷口 直隆
5	そんな政策があったん!? ～広島県企業誘致大作戦	12	田邊 真敏
6	知って、学び、遊ぼう!安芸太田町	4	森河 亮
7	つながりリング∞プログラミング	11	脇谷 直子
8	広島の地域密着型金融が中小企業の発展に与える影響	3	劉 亜静
9	草津地区における地域課題解決プロジェクト(第2フェーズ)	9	佐藤 達男
10	芸北分校生とともに育てる地域ブランド ～芸北銀林橋～	2	三浦 浩之
11	マジ西広島	2	木原 一郎
12	北広島町ワクワクキャラバン	9	新田由美子

news 3 新入留学生歓迎会を開催(4/12)



4月12日、食堂アルカディアで新入留学生歓迎会を開催し、留学生と在学生、教職員合わせて約170名が集いました。新入留学生一人ひとりのあいさつでは、日本に興味を持ったきっかけや、これから友達をたくさんつくりたいといった話が多く聞かれました。

今春、中国、韓国、アメリカ、ニュージーランド、ベトナムから総勢27名の留学生を迎え、本学の留学生は約80名になりました。留学生は世界各国から広島修道大学に学びに来ており、滞在期間も1年間や半年間の交換留学、正規生として在学するなどさまざまです。在学生と留学生たちが、今後さらに交流を深めてくれることを期待しています。

news 4 広島市立伴中学校の生徒が図書館業務を体験(5/10・11)



5月10日・11日に広島市立伴中学校3年生の生徒2名が、本学図書館にて職場体験学習を行い、本の受け入れ、貸出・返却、文献の複写などの図書館業務を体験しました。

カウンター業務の時は最初はとても緊張した面持ちでしたが、次第に慣れて笑顔で対応できるようになりました。また、「配架(本を本棚に戻す)作業は特に楽しかった」との感想もありました。「今度は、学外利用者としてまた図書館を利用します!」と、元気に2日間の体験学習を終えました。

news 5 第1回就職ガイダンスを開催(5/11・12)

5月11日・12日の2日間、修大講堂にて3年生を対象とした第1回就職ガイダンスを実施しました。両日で約900名の学生が参加し、メモを取りながら真剣な表情でガイダンスに臨みました。このガイダンスでは、主要な就職情報会社をお招きし、現在の就職状況やこれから準備すべきことの他、今後の就職活動に関するスケジュールや想定される留意点などが説明されました。

このガイダンスをスタートとして、3年生対象のさまざまな就職サポートプログラムが始まっています。3年生の皆さんは早めの準備を、そして不明なことがあればキャリアセンターへお越しください。



news 6 一人暮らしの新入生のための夕食会を開催(4/6)



4月6日、本学の食堂アルカディアにて、一人暮らしを始めた広島県内・外出身の新入生を対象とした夕食会を行いました。友人の輪を広げ、学生生活や大学周辺の情報を共有することでスムーズに大学生活をスタートすることを目的としています。上級生37名を含む約280名の参加に加え、今年度は本学指定アパートの寮主の方にもお越しいただき、途中で席替えを行いながら交流を深めました。

最初は緊張した様子でしたが、学生によるマジックショー(マジシャンズグループASRA)もあり、次第に打ち解けてきました。先輩からのアドバイスを熱心に聞いたり、新入生同士で盛り上がりたりと笑顔のあふれる懇親の場となりました。

news 7 米国フルブライト国際教育職員プログラム参加者が来訪(6/16)

6月16日、今年も、米国フルブライト国際教育職員プログラム(Fulbright International Education Administrator Program:IEA)に参加している10名の先生方が本学を訪れました。初めに「学生生活や海外留学」、「学生の就職事情」、「本学教育の課題」の3つのテーマについて本学教職員・学生と意見交換し、貴重な情報交換の場となりました。その後、10名の先生方は市川学長と本学のグローバル化や地域貢献の取り組みについて意見を交わしました。さらに、iCafeにて4名の本学学生による発表・意見交換を行い、昨年同様、朝から夕方まで大変充実した1日となりました。

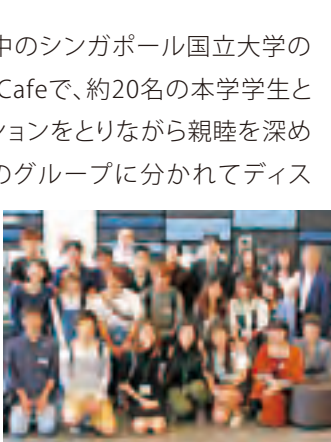


news 8

シンガポール国立大学の学生との交流会を開催(5/18)

5月18日、日本企業体験研修のために来広中のシンガポール国立大学の学生7名が、本学を訪れました。協創館1階のiCafeで、約20名の本学学生と昼食を共にし、英語や日本語でコミュニケーションをとりながら親睦を深めました。その後、まなびホールへ移動。三つのグループに分かれてディスカッションと発表を行いました。

参加した修大生は、多民族・多言語国家であるシンガポールをしなやかに生きる学生の姿に、大いに刺激を受けた様子で、わずか2時間半の滞在ながらも、連絡先を交換して再会を約束するなど、実りある交流会となりました。



news 9

後援会総会・講演会を開催(5/20)

5月20日、修大講堂にて後援会総会が開催されました。当日は約260名の保証人の方が出席されました。

総会では2016年度決算と2017年度予算及び新評議員の選出が承認されました。総会に引き続き、市川学長による大学現状説明「2016年度を振り返り2017年度を展望する」、健康科学部の島田和子教授による講演会「和食の良さを支える大豆パワー」が行われました。

午後からのキャリアセンターによる大学プログラム「本学の就職状況とキャリア教育の現状説明」も好評で、出席された保証人の方は熱心に話を聞かれている様子でした。



news 10

大学競宴!シャレオ大学生コンサートに出演(5/26)

5月26日、教育ネットワーク中国主催の「大学競宴! シャレオ大学生コンサート」がシャレオ中央広場で行われ、7大学が出演しました。多くの方にご来場いただき、帰宅途中の学生や社会人の方々も立ち止まって聴いていました。

本学からはマンドリン部が出演し、「365日の紙飛行機」と「光の中で」を演奏しました。学生にとって、とても貴重な経験となりました。



news 11

フレッシュセミナー(商学部)を開催(4/4)

4月4日、商学部新入生を対象とした「フレッシュセミナー」を開催しました。木野川紙業株式会社代表取締役社長で、本学卒業生でもある陣場健氏を講師としてお招きし、「人生に無駄なし」をテーマにご講演いただきました。

陣場社長は、世界各地から平和公園に毎年捧げられるたくさんの折り鶴を処分するには忍びないと考え、折り鶴の再生にいち早く取り組まれました。折り鶴の再生紙は「平和おりひめ」と名付けられ使用されています。講演では、学生時代のお話のほか、社会に出てからのさまざまなエピソードを学生たちにわかりやすくお話いただき、新入生にとって有意義なセミナーとなりました。



EVENT CALENDAR

GUIDE

8 August

8/ 2(水)～4(金)教員免許状更新 講習・選択領域
8/ 3(木) 認定インターンシップマナー講座
8/ 4(金) 夏季休暇(9/13迄)
8/ 5(土) ドイツ・アシャッフェンブルグセミナー(夏季) 出発
アメリカ・PIAセミナー(夏季) 出発
8/ 7(月) 教員免許状更新講習・必修領域
集中講義(8/10迄)
8/ 7(月)～23(水) 韓国セミナー(仁川大学校)
8/ 7(月)～25(金) 韓国セミナー(啓明大学校)
8/ 8(火) 教員免許状更新講習・選択必修領域
8/20(日) 第4回オープンキャンパス
8/21(月) AOインターアクション入学試験願書受付(8/29迄)
8/25(金) 図書館整理休館日
大学院入学試験(第1次募集) 願書受付(8/31迄)
グローバルコースがクライストチャーチ工科大学へ出発
8/29(火) 集中講義(9/8迄)

9 September

9/ 5(火) 前期(第1学期・第2学期) 試験成績発表・ガイダンス
9/ 5(火)～10(日) Web履修抽選エントリー
9/ 8(金) 大学院入学試験(第1次募集)
9/ 9(土) AOインターアクション入学試験(商・経済科・人間環境)
9/10(日) AOインターアクション入学試験
(人文〈社会学専攻・英語英文学科〉・法・健康科・国際コミュニティ)
9/11(月) Web履修抽選結果発表
9/14(木) 後期授業開始
後期(第3学期・第4学期) 履修登録(9/20迄)
AOインターアクション・大学院入学試験合格発表
9/14(木)・15(金) 広島修道大学経済支援奨学金・広島修道大学修学奨学金・
広島修道大学学習奨学金応募説明会
9/15(金) 前期卒業認定者・修了認定者発表
9/16(土) 教育懇談会(広島/広島修道大学) ≪≪ GUIDE
9/18(祝・月) 教育懇談会(岡山/ホテルグランヴィア岡山) ≪≪ GUIDE
9/20(水) 交換留学説明会
9/22(金) アリゾナセミナー応募締切
ニュージーランドセミナー応募締切
9/23(祝・土) イギリス・カンタベリーセミナー出発
イギリス・カンタベリーセミナー(第3学期) 出発
9/24(日) 教育懇談会(福山/福山ニューキャッスルホテル) ≪≪ GUIDE
9/25(月) グローバルコースがパンフィック・インターナショナル・アカデミーへ
出発
9/25(月)～29(金) 図書館学内ブックハンティング
9/27(水) 前期学位授与式
9/28(木)・29(金) 第3回就職ガイダンス(3年生)
9/29(金) 交換留学応募締切(オーストラリア、ニュージーランド、中国、台湾、韓国)
パレンシアカレッジディズニーセミナー(8月派遣) 応募締切
図書館整理休館日
9/30(土) 教育懇談会(松江/松江エクセルホテル東急) ≪≪ GUIDE

10 October

10/ 2(月)・3(火) 後期(第3学期・第4学期) 履修登録確認
10/ 3(火) ベトナム交流学習セミナー説明会
10/ 9(祝・月) 授業日
10/12(木) 中国語セミナー説明会
10/12(木)・13(金) 第4回就職ガイダンス(3年生)
10/16(月) 広島修道大学経済支援奨学金・広島修道大学修学奨学金・
広島修道大学学習奨学金応募締め切り
10/16(月)～18(水) 合同企業説明会2018(4年生)
10/19(木) ベトナム交流学習セミナー説明会
10/21(土) 教育懇談会(山口(小郡)/山口グランドホテル) ≪≪ GUIDE
10/25(水) 中国語セミナー説明会
10/26(木)・27(金) 第5回就職ガイダンス(3年生)
10/27(金) ベトナム交流学習セミナー応募締切
10/28(土) 第1回筆記試験対策模試(3年生)
10/29(日) 教育懇談会(松山/松山全日空ホテル) ≪≪ GUIDE

11 November

11/ 1(水) 推薦入学試験願書受付(11/8迄)
11/ 2(木) 休講日(大学祭準備)
図書館整理休館日
11/ 3(祝・金) 大学祭後夜祭 ≪≪ GUIDE
11/ 4(土) 開学記念日
11/ 6(月) SPI実力アップセミナー(3年生)
11/10(金) 中国語セミナー応募締切
11/16(木)・17(金) 第6回就職ガイダンス(3年生)
11/18(土) 公募推薦入学試験
11/19(日) 指定校・附属校推薦入学試験
11/20(月) SPI実力アップセミナー(3年生)
11/24(金) 公募推薦・指定校推薦・附属校推薦入学試験合格発表
11/27(月) SPI実力アップセミナー(3年生)
11/28(火) 第2回留学生のための就職ガイダンス
11/29(水) 第2回大学院生のための就職ガイダンス
11/30(木) 図書館整理休館日
交換留学応募締切(アメリカ、イギリス、フランス、カナダ、ベトナム、ドイツ、チェコ)

第57回(2017年度)大学祭

テーマ:群青 ～shudaism～

10月25日(水)～11月1日(水) [土・日含まず] 学内向け文化祭

11月 3日(祝・金) ブレイグラウンド企画、ウッドステージ企画、
体育館前企画、キャンドルナイト企画、
ゲーム・工作教室、講演会

一般公開日

教育懇談会

開催日	開催地	スケジュール	会場・住所・電話
9/16(土)	広島(本学)	11:00 12:10 13:00 14:10 \$ \$ \$ \$ 12:00 12:50 14:10 15:30 挨拶 昼食会 説明会 面談 催し (内容、時間等は予定)	広島修道大学 広島市安佐南区大塚東1-1-1
9/18(祝・月)	岡山	説明会 食事会 個人面談 11:00～ 12:15～ 13:00～ 12:15 13:00 14:30	ホテルグランヴィア岡山 岡山市北区駅元町1番5 TEL:086-234-7000
9/24(日)	福山	説明会 食事会 個人面談 11:00～ 12:15～ 13:00～ 12:15 13:00 14:30	福山ニューキャッスルホテル 福山市三之丸町8-16 TEL:084-922-2121
9/30(土)	松江	個人面談 説明会 食事会 16:00～ 17:30～ 18:30～ 17:30 18:30 20:00	松江エクセルホテル東急 松江市朝日町590 TEL:0852-27-0109
10/21(土)	山口(小郡)	説明会 食事会 個人面談 11:00～ 12:15～ 13:00～ 12:15 13:00 14:30	山口グランドホテル 山口市小郡黄金町1-1 TEL:083-972-7777
10/29(日)	松山	説明会 食事会 個人面談 11:00～ 12:15～ 13:00～ 12:15 13:00 14:30	松山全日空ホテル 松山市一番町3-2-1 TEL:089-933-5511

■保健室より

日差しが強く気温が上昇する真夏は、熱中症に注意しましょう。暑く風通しの悪い室内でも熱中症は起こります。特にスポーツをする時は、うすめたスポーツドリンクや、塩を少し入れた麦茶で水分補給をしてください。日頃から栄養バランスの良い食事をとり、疲労をためず、体調を整えておくことも予防につながります。

食育セミナー	AED講習会	献血セミナー
9月下旬予定	11月上旬予定	11月下旬予定

詳細は後日、Web サイト、掲示板にてお知らせします。

【問い合わせ先】保健室 Tel (082) 830-1118

■財務課より

「安全・安心のキャンパスづくり、環境への配慮」を目的に今年度も建物の改修工事を行います。ご協力をよろしくお願いいたします。

<工事内容> ①図書館改修工事:時期未定
②6号館トイレ改修工事:8月上旬～9月下旬予定
③第4グラウンド改修工事:12月上旬～1月下旬予定
④本館、第二研究棟改修工事:時期未定
⑤その他夏季休暇中にキャンパス内の機器更新工事や電気設備工事などを予定

■ひろしま未来協創センター(ピア・カウンター)より

ボランティア講習会を10月初旬に開催いたします。

詳細は掲示板でご案内します。

【問い合わせ先】ひろしま未来協創センター(ピア・カウンター) Tel (082) 830-1409



刊 行 物

books

本学の先生方の著書を紹介します

『ランキングに見る日本のソフトパワー』

三上 貴教 著 溪水社
2017年3月16日 376ページ 3,200円(税別)

ランキングを通して世界の中の日本の針路を問う。日本は何を大切にしたい社会なのか。その政治は、日本が重視する価値をどう国内外に周知しようとしているのか。情報革命の進展と相まって世界各国を序列化するランキングが数多く発表されている。そのすべてに一喜一憂する必要はない。ランキングに対するリテラシーを高め、日本が大切にしたい価値や規範と連結するランキングにおいては、そこで上位を占めておくことが良い目標となる。



『心理学検定 公式問題集 2017年度』

今田 純雄 他 著 実務教育出版
2017年3月25日 413ページ 2,000円(税別)

心理学検定とは心理学諸学会連合(50を超える心理系学術団体が参加・運営する組織)が実施している資格認定試験で、今年で10年目を迎える。受験生数も第1回目の1,335名から年々増加し、昨年は4,602名だった。広島修道大学の学生(主に心理学専攻生)も毎年受けている。本書は心理学検定合格をめざす受験生を対象に用意された模擬問題集である。今田教授は執筆者66名の一人として「社会・感情・性格」領域を担当した。



『かんたん栄養学 第3版 The Simple Nutrition』

山内 有信 著 三恵社
2017年4月1日 114ページ 1,800円(税別)

一口に栄養学といっても、それを学ぶ専門分野によってその内容は異なる。本書は、管理栄養士・栄養士養成における基礎栄養学のテキストであり、その専門資格の性質から、栄養素の体内での代謝はもちろんのこと健康管理との関連に力点を置いている。また、管理栄養士国家試験を考慮し、とくに関連の深い生化学や生理学および臨床栄養学等との接続も視野に入れてできるだけ簡潔にまとめている。



『若者たちの食卓 自己、家族、格差、そして社会』

今田 純雄 他 著 ナカニシヤ出版
2017年3月15日 225ページ 3,500円(税別)

日本発達心理学会大会において複数回にわたり開催されたシンポジウムを基に出版された。実際の若者たち(多くは大学生)の食事風景、食事内容を撮影した写真が数多く掲載されており、それを見るだけでも楽しむことができる。今田教授は終章を執筆しましたがそこでは、昨年に撮影した心理学専攻アクティブラーニング事業の様子(サツマイモの苗付け、収穫など)も掲載されている。



『架空の国に起きる不思議な戦争 戦場の傷とともに生きる兵士たち』

市川 薫 他 著 開文社出版
2017年3月20日 335ページ 3,000円(税別)

戦争で飛び交うのはまさに勇ましく単純でわかりやすい言葉であり、それは熱病のように人々を巻き込んでゆく。免疫体を持たなければすぐにでも感染してしまう恐ろしい熱病だ。フィクション(文学)とそれにまつわる研究は、その免疫体を形成するうえで少しは役に立つのではないだろうか。(本書の「まえがき」より)



『栄養・食生活と健康』

山内 有信 著 三恵社
2017年4月1日 113ページ 1,800円(税別)

本書は、栄養系を専門としない人々が、教養科目や健康教育として利用できるような栄養・食生活と健康の関係について解説している。その一方で、医療・介護現場における多職種連携も視野に入れ、食事摂取基準の概念や栄養ケア・マネジメント、食事療法等についての解説も加え、地域包括ケアを担うあらゆる職域が管理栄養士・栄養士との連携を意識してもらえるようにも作成している。



『かんたん栄養学 サポートノート』

山内 有信 著 三恵社
2017年4月1日 35ページ 1,200円(税別)

基礎栄養学は、管理栄養士・栄養士養成施設における専門基礎と専門分野を接続し、栄養教育や栄養管理のための土台として重要な科目である。そこで、基礎栄養学分野の知識をしっかりと定着させるために「かんたん栄養学」に準拠して作成した穴埋め式の演習・問題集である。2色刷りで同じページの余白に解答を配置しているので、100円ショップ等で赤シートを購入すれば、授業の予習や復習にも利用できる。



『ヨハネス・コメニウス 汎知学の光』

相馬 伸一 著 講談社選書メチエ
2017年4月10日 320ページ 1,850円(税別)

17世紀チェコの思想家コメニウスは、挿絵入り教科書『世界図絵』を著し、教育分野で注目されてきた。しかし、彼は宗教改革者であり、すぐれた哲学者であり、独立を奪われた故郷を想う政治行動者であった。本書は、科学研究費による研究や本学の派遣研究の成果を集約し、コメニウスの多彩な側面を総合的にとりあげた初めての概説書である。その思想の普及の歴史にも一章をあて、貴重な絵画やモノクロメントの写真も多く収録している。



『食行動の科学 ―「食べる」を読み解く―』

今田純雄 他 編 朝倉書店
2017年4月15日 244ページ 4,200円(税別)

食行動科学の基礎と応用を18名の専門家が分担執筆した書籍である。初心者にもよみやすいものとするこにつとめた。栄養教育、生活習慣病、体重減量法など近年関心の高まっているテーマもカバーし、さらに生涯発達の観点から、乳幼児期から高齢者までの食行動の変容と問題を取り扱っている。食は単なる「栄養」補給ではなく、社会、文化の枠組みの中で重要な役割を果たしていることが強調されている。



2017 作文コンテスト テーマ 「わたしのまちを世界とつなげる」

中学生・高校生を対象に作品を募集

今年度も、中学生・高校生を対象とした「広島修道大学2017作文コンテスト」を実施します。このコンテストは、1994年からスタートして今回で22回目を迎えます。前回2016年度は作文テーマを「こころのビタミン」として実施し、約2,600件のご応募をいただきました。

今年のテーマは、「わたしのまちを世界とつなげる」。あなたのまちの魅力を世界に向けて発信するとしたら、何を伝えますか。あらためて自分のまちを見つめなおし、その魅力を発信すれば、世界のさまざまな地域とどんなつながりが生まれるか、考えてみませんか。たくさんのご応募をお待ちしています。

なお、作品の審査は下記の審査員の方々と、本学学生を学生審査員に選任して行います。

審査員の方々は、以下のとおりです。(順不同、敬称略)

江種 則貴(審査委員長 中国新聞社編集局長)

見延 典子(作家 広島修道大学特別客員教授)

篠原 敦子(株式会社総研代表取締役 代表税理士)

佐渡 紀子(広島修道大学法学部教授)

学生審査員 若干名(学内公募)

〈お問い合わせ先〉
学長室総合企画課
Tel.082-830-1102

◎詳しくは、大学ホームページを
ご覧ください。
<http://www.shudo-u.ac.jp/>



ご寄附いただきました方々へ、心より御礼申し上げます。

一般寄附 (2017年3月～2017年5月)

株式会社 エデュース ¥200,000
広島修道大学1974年度入学生還暦を祝う会 ¥100,000
株式会社アーネスト ¥360,000
広島修道大学同窓会 ¥1,400,000
匿名 ¥70,000

広島修道大学後援会 デジタルサイネージ(電子掲示板)
設置場所: 9号館1階ロビー
修経会 河津桜1本(樹高4.5m)、アジサイ8本、
ユキヤナギ8本、彼岸花球根400球
設置場所: 修大池 北側ウッドデッキ周辺

2016年度留学生教職員給付奨学金

市川 太一	¥12,000	鄭 芙蓉	¥12,000
井上 徹	¥24,000	三上 貴教	¥12,000
今石 正人	¥120,000	柚木 尚美	¥36,000
大津 章	¥12,000	C.J.A.リスター	¥12,000
岡原 重則	¥24,000	渡辺 要	¥24,000
佐伯 美栄子	¥12,000	匿名(20名)	¥485,000
下田 保清	¥60,000		
住田 敏	¥36,000		
相馬 伸一	¥36,000		
竹井 光子	¥60,000		

今後寄附をお考えの方は総務課(Tel.082-830-1104)までお問い合わせください。

大学生活をもっと楽しもう！

学生広報
スタッフ企画

修大生のキャンパスライフ！

修大には、一人ひとりがさまざまなことにチャレンジできる環境があります。
今回は、学生サポートの活動をしている学生や、キャンパス内で発見したおしゃれな学生に突撃インタビューをしてきました。

サポート活動



- 主な活動**
- 新入生ガイダンス期間中に活動。
 - 新入生に対して学内案内や学生生活のアドバイスを行う。



■新入生案内ガイド [ひろしま未来協創センター]

私は消極的な性格だったため、初めは新入生に声がかけられなくて大変でした。でも、新入生も緊張していると思い、まずはこちらから挨拶をするところから始めました。時には自分の学部ではあまり使わない場所も案内します。積極的に行動できるようになっただけでなく、新たな修大を発見できたと思います。



住友 幸乃 (すみとも ゆきの) さん
商学部商学科2年 (広島県立広島観音高校出身)

■学習ピア [学習支援センター]

- 主な活動**
- 2年生以上の学生が活動。
 - 自身の経験や学習スキルを活かし、1年生の履修科目「修大基礎講座」・「初年次セミナー」でサポートを行う。



寺本 匠 (てらもと たくみ) さん
法学部国際政治学科3年 (広島県立安芸市高校出身)



1クラスに対して6名の学習ピアが担当しています。授業中、先生からの指示を学生に伝える際に、言われたことをそのまま伝えるのではなく、どうすれば分かりやすく伝えることができるのか、自分なりに考えることを心掛けています。授業で知り合った後輩と授業外でも話せるくらい仲良くなれるなど、人とのつながりが広がることがピア活動のやりがいです。



■図書館ピア・サポーター [図書館]

- 主な活動**
- 資料検索のサポートや館内環境の整備。
 - 図書館をより良くするための取り組みを企画。



図書館ピア・サポーターの活動では、研修・計画・活動・評価というプロセスを大切にしています。昨年には香川県で開催された大学図書館学生協働交流シンポジウムに参加して、活動内容を発表しました。ピア・サポートの活動を通して自分自身の力も養われ、行動力やリーダーシップが身についたと感じています。

※ピア(Peer)とは「仲間」のことです。



小坂 久斗 (こさか ひさと) さん
経済学部経済情報学科4年 (山口県立小野田高校出身)

■学生スタッフShuddy's [入学センター]



職員の方々との距離も近いので、修大について自分自身が深く知ることができます。そこで知った大学の良さを中学生や高校生に伝えることで、大学生活を想像して「楽しみ！」と思ってもらえることにやりがいを感じました。相手の立場に立って「何を知らたいのだろう」と考えて活動することを心がけています。

徳山 絢子 (とくやま あやこ) さん
人間学部人間関係学科社会学専攻3年 (広島県・比治山女子高校出身)



- 主な活動**
- オープンキャンパスやキャンパス見学で活動。
 - 高校生に学部の魅力、入学の動機、大学生活について説明し、勉強方法や将来の目標などに関するアドバイスも行う。

■SPA (Student Placement Adviser) [キャリアセンター]

- 主な活動**
- 進路の決まった4年生が活動。
 - 自らの学生生活、就職活動体験をもとに3年生の就職活動をサポート。

■キャンパス見学ガイドスタッフ [ひろしま未来協創センター・入学センター]

- 主な活動**
- 大学見学にきた中学生・高校生に、キャンパスの案内や大学の概要説明などを行う。

■学生広報スタッフ [総合企画課]

- 主な活動**
- 大学の広報活動への協力を行う。
 - 「大学案内」「広報誌」の制作協力、大学紹介動画のナレーション出演。

学生広報スタッフ 写真左から

吾郷 佑次郎 (あごう ゆうじろう) 経済学部現代経済学科3年
山本 健生 (やまもと けんせい) 経済学部現代経済学科4年
宮嶋 優樹 (みやじま ゆうき) 法学部国際政治学科3年
藤沢 慶祐 (ふじさわ けいすけ) 経済学部現代経済学科3年
藤井 祐太 (ふじい ゆうた) 法学部国際政治学科4年
羽田 桑子 (はたらくこ) 商学部商学科1年
田中 彩季 (たなか さき) 法学部国際政治学科3年
宮本 彩華 (みやもと あやか) 法学部法律学科3年



「私たち取材を
行いました！」

ファッション&アイテム



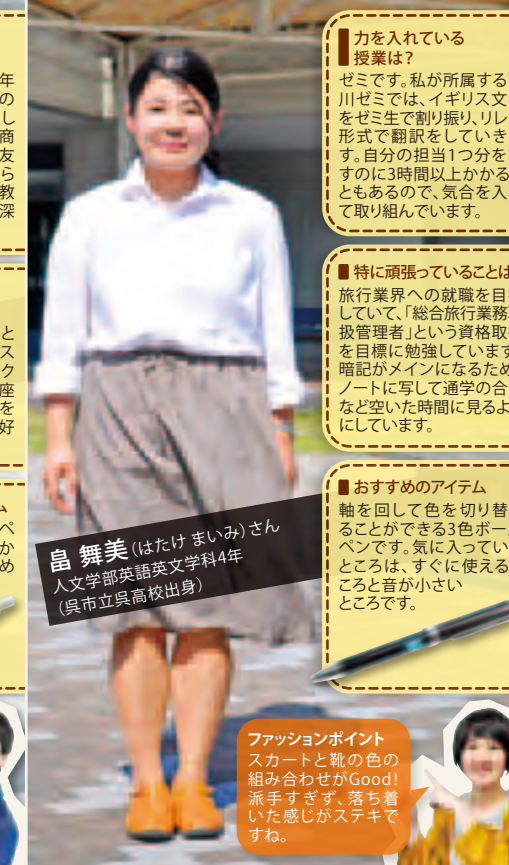
松尾 泰成 (まつお たいせい) さん
商学部商学科1年
(広島県立安芸南高校出身)

■力を入れている授業は？
簿記の授業です。一年生のうちに簿記3級の取得に向けて勉強しています。周りには商業科の高校出身の友達もいるので、分からないことがあれば教えてもらって理解を深めています。

■休憩時間の過ごし方は？
図書館で過ごすことが多いです。特にリスニングコーナーのリクレーションシートは座り心地も良く、音楽を聴いて過ごすのが好きです。

■おすすめのアイテム
0.2mmのシャープペンシル。細かい字がかけるところがおすすめポイントです。

ファッションポイント
ラフな感じがおしゃれだと思えます。髪型もパーマが似合っていてかっこいい！



畠 舞美 (はたけ まいみ) さん
人文学部英語英文学科4年
(呉市立呉高校出身)

■力を入れている授業は？
ゼミです。私が所属する市川ゼミでは、イギリス文学をゼミ生で割り振り、リレー形式で翻訳をしています。自分の担当1つ分を訳すのに3時間以上かかることもあるので、気合を入れて取り組んでいます。

■特に頑張っていることは？
旅行業界への就職を目指していて、「総合旅行業務取扱管理者」という資格取得を目標に勉強しています。暗記がメインになるため、ノートに写して通学の間など空いた時間に見るようにしています。

■おすすめのアイテム
軸を回して色を切り替えることができる3色ボールペンです。気に入っているところは、すぐに使えるところと音が小さいことです。

ファッションポイント
スカートと靴の色の組み合わせがGood! 派手すぎず、落ち着いた感じがステキですね。



菅原 将人 (すがはら まさと) くん
法学部国際政治学科3年生
(広島県・崇徳高校出身)

■好きな授業は？
自然地理学です。現在と昔の広島の地形図を比べて、変化した理由を学びます。実際にまちへ探検に行くこともあり、外で学べるのも新鮮で楽しいです。

■特に頑張っていることは？
英語学習です。今年の春休みにニュージーランドへ6週間の短期留学をし、英語への関心がより深まりました。勉強中は問題文を声に出して読むなど、英語をペラペラ話せることを目標に頑張っています！

■おすすめのアイテム
THRASHER®のリュックです。多機能で色々なものに合います。店で見つけたときに、すぐに気に入って購入しました。

ファッションポイント
シンプルで清潔感があると思いました。カジュアルだけど大人っぽい雰囲気なのがいいですね！



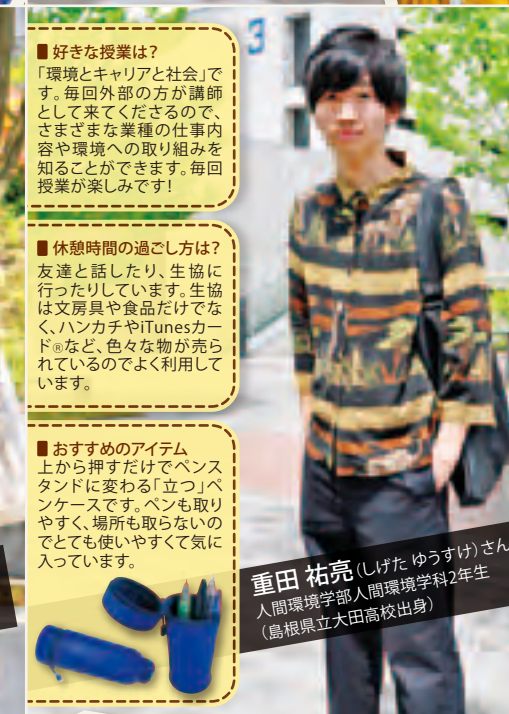
■今取り組んでいる卒論について教えてください。
テーマは「プロジェクトマネジメント」です。学生の地域活性化プロジェクトについて、スケジュール管理や作業等を効率的に行うにはどうしたらよいのか「情報」の視点から考えていきます。

■特に力を入れていることは？
「楽しむ」という気持ちで色々なことを頑張っています。2年生から、地域活性化のプロジェクトに取り組んでおり、メンバーの影響で物事を楽観的に受けとめられるようになりました。大変なことは「しない」ではなく、「楽しみながら」取り組みます！

■おすすめのアイテム
MONOのダストキャッチ®消しゴム。消しやすく消しカスもあまりでないのが好きで、高校生の頃から使っています。見た目重視ではなく、実用的な消しゴムを集めています。

富永 里歩 (とみなが りほ) さん
経済学部経済情報学科4年
(広島県立広島高校出身)

ファッションポイント
ホワイトとネイビーで統一して、落ち着いた印象を受けました。ストライプのスカートが可愛い！



■好きな授業は？
「環境とキャリアと社会」です。毎回外部の方が講師として来てくださるので、さまざまな業種の仕事内容や環境への取り組みを知ることができます。毎回授業が楽しみです！

■休憩時間の過ごし方は？
友達と話したり、生協に行ったりしています。生協は文房具や食品だけでなく、ハンカチやiTunesカードなど、色々な物が売られているのでよく利用しています。

■おすすめのアイテム
上から押すだけでペンスランドに変わる「立つ」ペンケースです。ペンも取りやすく、場所も取らないのでとても使いやすく気に入っています。

重田 祐亮 (しげた ゆうすけ) さん
人間環境学部人間環境学科2年生
(鳥根県立大田高校出身)

ファッションポイント
大人な雰囲気ファッションがオシャレ！「昭和な感じ」のスタイルがマイブームだそうです。



■力を入れている授業は？
健康科学統計法です。もとも数学が苦手なのでそれを克服するため、特に集中して取り組んでいます。わからないことがあれば先生に質問し、そのままにしないよう心掛けています。

■休憩時間によく過ごす場所は？
協創館1階の自習スペース「まなび commons」や、図書館M2階のコーヒラウンジです。勉強するときは解放感のある協創館で集中して取り組み、コーヒラウンジでは友達とおしゃべりをしています。

■おすすめのアイテム
一定の細さ・濃さで書き続けることができるシャープペンシル「クルトガ®」が気に入っています。

藤川 真子 (ふじかわ まこ) さん
健康科学部心理学科1年生
(広島県立広島井口高校出身)

ファッションポイント
パンツとスニーカーで歩きやすい服装がGood! 今日は、学外で参加している演劇の稽古があるそうです。

2016年度決算について Settlement of accounts

Hiroshima Shudo University

2016年度 活動区分資金収支計算書

<2016(平成28)年4月1日 から2017(平成29)年3月31日 まで>

(単位:円)		
科 目		金 額
教育活動による資金収支	収入	
	学生生徒等納付金収入	6,071,640,250
	手数料収入	187,185,306
	特別寄付金収入	2,931,000
	一般寄付金収入	690,000
	経常費等補助金収入	531,757,721
	付随事業収入	21,301,670
	雑収入	89,249,553
	教育活動資金収入計	6,904,755,500
	支出	
	人件費支出	3,664,979,470
	教育研究経費支出	1,566,743,182
	管理経費支出	285,829,594
	教育活動資金支出計	5,517,552,246
	差引	1,387,203,254
	調整勘定等	93,060,340
	教育活動資金収支差額	1,480,263,594
施設整備等活動による資金収支	収入	
	施設設備補助金収入	10,724,000
	第2号基本金引当特定資産取崩収入	800,000,000
	減価償却引当特定資産取崩収入	259,599,567
	校舎等建替未償却準備金引当特定預金取崩収入	0
	施設整備等活動資金収入計	1,070,323,567
	施設関係支出	704,695,390
	設備関係支出	224,960,132
	第2号基本金引当特定資産繰入支出	0
	減価償却引当特定資産繰入支出	799,546,272
	施設整備等活動資金支出計	1,729,201,794
	差引	△658,878,227
	調整勘定等	△24,212,124
	施設整備等活動資金収支差額	△683,090,351
	小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	797,173,243
その他の活動による資金収支	収入	
	有価証券売却収入	156,150,000
	第3号基本金引当特定資産取崩収入	17,958,823
	退職給与引当特定資産取崩収入	85,273,200
	事業計画準備金引当特定預金取崩収入	300,830,373
	指定寄付奨学資金引当特定資産取崩収入	2,840,000
	仮払金回収収入	0
	貸付金回収収入	7,916,500
	敷金・保証金回収収入	0
	小計	570,968,896
	受取利息・配当金収入	133,340,203
	その他の活動資金収入計	704,309,099
	第3号基本金引当特定資産繰入支出	21,518,659
	退職給与引当特定資産繰入支出	327,161,174
	事業計画準備金引当特定預金繰入支出	27,918,259
	教育振興基金引当特定預金繰入支出	11,918
	指定寄付奨学資金引当特定資産繰入支出	2,805,964
	貸付金支払支出	2,373,500
	預り金支払支出	11,481,378
	本部への繰入支出	1,171,861,478
	小計	1,565,132,330
	その他の活動資金支出計	1,565,132,330
	差引	△860,823,231
	調整勘定等	0
	その他の活動資金収支差額	△860,823,231
	支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	△63,649,988
	前年度繰越支払資金	3,915,391,114
	翌年度繰越支払資金	3,851,741,126

【注 記】

1.活動区分ごとの調整勘定等の計算過程は以下のとおり。

(単位:円)

項 目	資金収支計算書 計上額	教育活動 による資金収支	施設整備等活動 による資金収支	その他の活動 による資金収支
前受金収入	1,106,787,500	1,106,787,500	0	0
前期末未収入金収入	266,186,530	235,360,530	30,826,000	0
期末未収入金	△ 77,844,783	△ 67,120,783	△ 10,724,000	0
前期末前受金	△ 1,177,012,000	△ 1,177,012,000	0	0
収入計	118,117,247	98,015,247	20,102,000	0
前期末未払金支払支出	154,926,757	74,544,427	80,382,330	0
前払金支払支出	48,897,880	48,897,880	0	0
前渡金	100,000	0	100,000	0
期末未払金	△ 110,313,798	△ 74,636,592	△ 35,677,206	0
前期末前払金	△ 43,850,808	△ 43,850,808	0	0
前期末前渡金	△ 491,000	0	△ 491,000	0
支出計	49,269,031	4,954,907	44,314,124	0
収入計－支出計	68,848,216	93,060,340	△ 24,212,124	0

「2016年度<活動区分資金収支計算書>概要」

「活動区分資金収支決算書」は、活動ごとに3つの区分(教育、施設設備等、その他)に分けて記載したものです。どのような活動で資金が増加または減少したかが明確になるようになっています。収入については負債とならない確実な財源としての自己資金の受入状況を示しています。また、支出については活動ごとの資金の配分状況を示しています。

<教育活動>

- 収入 (1)学生生徒等納付金収入(6,071,640千円)
授業料等として4,351,315千円、入学金として424,790千円を受入れました。
(2)手数料収入(187,185千円)(法人17,316千円)
入学検定料178,266千円(法人17,316千円)、大学入試センター試験実施手数料として6,993千円、証明手数料として1,926千円を受入れました。
(3)経常費等補助金収入(542,481千円)
国庫補助金537,743千円、地方公共団体補助金4,738千円を受入れました。
(4)付随事業収入(21,301千円)
インターナショナルハウスの居室利用料等の補助活動収入12,004千円、講座受講料3,337千円、免許状更新講習3,060千円、受託事業2,900千円を受入れました。
(5)雑収入(89,249千円)
私立大学退職金財団からの交付金6名分62,858千円、施設設備利用料等として26,391千円を受入れました。

- 支出 (1)人件費支出(3,664,979千円)
教員人件費・職員人件費・退職金が計上されています。人件費の内容は、専任教員182名及び専任職員141名の給与・所定福利費・退職金、非常勤教職員の給与等です。
(2)教育研究経費支出(1,566,743千円)
9号館に係る消耗品費28,000千円、地域つながるプロジェクトを含めた地域連携事業、体育・文化クラブハウスの改修工事などを支出しました。その他、教育活動・専任教員の研究活動に係る経費を支出しました。
(3)管理経費支出(285,829千円)
広告費94,915千円等を支出しました。その他、事務部門の運営・広報・入試等に係わる経費を支出しました。

*収入から支出を差引、調整勘定を加減した教育活動資金収支差額は1,480,263千円となりました。

<施設整備等活動>

- 収入 (1)施設整備補助金収入(10,724千円)
私立学校等教育研究活性化設備整備事業補助金として10,724千円を受入れました。
(2)第2号基本金引当特定資産取崩収入(800,000千円)
9号館建設経費として取り崩しました。
支出 (1)施設関係支出(704,695千円)(法人895,409千円)
9号館建設工事経費等として支出しました。
(2)設備関係支出(224,960千円)(法人293,732千円)
9号館及びグローバル・ラーニング・スタジオ備品一式等として支出しました。

*収入から支出を差引、調整勘定を加減した施設整備等資金収支差額は△683,090千円となりました。

<その他の活動>

- 収入 (1)有価証券売却収入(156,150千円)
減損処理をした債券が満額で早期償還されたため、その差額分を計上しました。
(2)貸付金回収収入(7,916千円)
貸与奨学金回収(130名分)を受入れました。
(3)受取利息・配当金収入(133,340千円)
第3号基本金引当特定資産運用収入21,388千円、その他の受取利息・配当金収入111,951千円を受入れました。運用可能資産は19,924,347千円あり、今後も財政状況をみながら資産を慎重に運用する必要があります。
支出 (1)貸付金支払支出(2,373千円)
貸与奨学金(5名分)を支出しました。
(2)本部への繰入支出(1,171,861千円)
大学が負担する法人本部の経費です。新学部設置経費が約1,253,000千円となったため、昨年度より増額となりました。

*収入から支出を差引、調整勘定を加減したその他の活動資金収支差額は△860,823千円となりました。

以上、支払資金の増減額は△63,649千円の支出超過となり、前年度繰越支払資金を加算した翌年度繰越支払資金は3,851,741千円となりました。

*2017年度健康科学部設置認可申請に関連する入学検定料及び設置経費等法人本部に計上しています。

貸借対照表

<2017(平成29)年 3月31日>

科 目	本年度末	前年度末	増 減
資産の部 (単位:円)			
固定資産	34,541,695,757	33,502,884,110	1,038,811,647
有形固定資産	18,440,545,580	17,116,731,392	1,323,814,188
土 地	948,405,724	948,405,724	0
建 物	11,481,388,789	9,883,898,112	1,597,490,677
構築物	828,254,331	805,306,955	22,947,376
教育研究用機器備品	893,726,988	604,618,132	289,108,856
管理用機器備品	34,855,362	17,387,052	17,468,310
図 書	4,253,914,383	4,190,613,254	63,301,129
車 両	3	3	0
建設仮勘定	0	666,502,160	△666,502,160
特定資産	16,072,606,025	16,360,145,742	△287,539,717
第2号基本金引当特定資産	0	800,000,000	△800,000,000
9号館建設引当特定預金	0	800,000,000	△800,000,000
第3号基本金引当特定資産	1,586,323,462	1,582,763,626	3,559,836
国際交流基金引当特定資産	540,161,653	540,161,653	0
学生生活援助基金引当特定資産	533,376,617	533,376,617	0
奨学基金引当特定資産	512,785,192	509,225,356	3,559,836
退職給与引当特定資産	1,205,683,371	963,795,397	241,887,974
事業計画準備金引当特定預金	96,886,414	369,798,528	△272,912,114
減価償却引当特定資産	13,173,685,912	12,633,739,207	539,946,705
教育振興基金引当特定預金	4,276,999	4,265,081	11,918
指定寄付奨学資金引当特定資産	5,749,867	5,783,903	△34,036
その他の固定資産	28,544,152	26,006,976	2,537,176
電話加入権	2,219,022	2,219,022	0
ソフトウェア	4	46,464	△46,460
有価証券	10,000,000	10,000,000	0
出資金	20,000	20,000	0
長期貸付金	10,122,000	13,694,500	△3,572,500
長期前払金	6,183,126	26,990	6,156,136
流動資産	3,991,764,153	4,249,309,452	△257,545,299
現金預金	3,851,741,126	3,915,391,114	△63,649,988
未収入金	77,844,783	266,186,530	△188,341,747
短期貸付金	12,856,500	15,902,000	△3,045,500
前払金	49,221,744	51,338,808	△2,117,064
前渡金	100,000	491,000	△391,000
資産の部合計	38,533,459,910	37,752,193,562	781,266,348

負債の部 (単位:円)			
固定負債	1,662,547,046	1,701,023,502	△38,476,456
長期未払金	120,115,170	161,804,280	△41,689,110
退職給与引当金	1,542,431,876	1,539,219,222	3,212,654
流動負債	1,462,949,139	1,415,199,478	47,749,661
未払金	152,691,036	155,555,497	△2,864,461
前受金	1,239,107,500	1,177,012,000	62,095,500
預り金	71,150,603	82,631,981	△11,481,378
負債の部合計	3,125,496,185	3,116,222,980	9,273,205

純資産の部 (単位:円)			
基本金	33,664,256,660	32,575,275,561	1,088,981,099
第1号基本金	31,603,933,198	29,718,511,935	1,885,421,263
第2号基本金	0	800,000,000	△800,000,000
第3号基本金	1,586,323,462	1,582,763,626	3,559,836
第4号基本金	474,000,000	474,000,000	0
繰越収支差額	1,743,707,065	2,060,695,021	△316,987,956
翌年度繰越収支差額	1,743,707,065	2,060,695,021	△316,987,956
純資産の部合計	35,407,963,725	34,635,970,582	771,993,143

(単位:円)			
負債及び純資産の部合計	38,533,459,910	37,752,193,562	781,266,348

【注 記】

1.重要な会計方針

(1)引当金の計上基準

- ①徴収不能引当金…奨学金貸与及び奨学金融資による貸付金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。
②退職給与引当金…退職金の支給に備えるため、本学園退職手当支給規程により算定した自己都合退職による期末要支給額2,143,375,500円の100%額を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。

(2)その他の重要な会計方針

- ①有価証券の評価基準及び評価方法…移動平均法に基づく原価法によっている。
②預り金その他経過項目に係る収支の表示方法…預り金その他経過項目に係る収入と支出は相殺して表示している。

2.重要な会計方針の変更等…なし

3.減価償却額の累計額の合計額…13,173,685,912円

(内訳)・建物……………10,041,214,387円 ・構築物……………2,151,491,954円
・教育研究用機器備品…913,819,508円 ・管理用機器備品…51,657,495円
・車両……………5,416,167円 ・ソフトウェア……………10,086,401円

4.徴収不能引当金の合計額 20,614,700円

5.担保に供されている資産の種類及び額…なし

6.翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額…12,517,320円

7.当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない

8.その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1)有価証券の時価情報

①総括表 (単位:円)	当年度〔2017(平成29)年3月31日〕		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	3,684,157,000	4,156,182,200	472,025,200
（うち満期保有目的の債券）	(3,684,157,000)	(4,156,182,200)	(472,025,200)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	700,000,000	641,490,000	△58,510,000
（うち満期保有目的の債券）	(700,000,000)	(641,490,000)	(△58,510,000)
合 計	4,384,157,000	4,797,672,200	413,515,200
（うち満期保有目的の債券）	(4,384,157,000)	(4,797,672,200)	(413,515,200)
時価のない有価証券	10,020,000		
有価証券合計	4,394,177,000		

(注)上記表中の「時価」は、公表されている「市場価格に基づく価額」、あるいは市場価格がない有価証券(円建外債等)に関しては「合理的に算定された価額」を適用している。

②明細表

種 類	当年度〔2017(平成29)年3月31日〕		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
債券	4,384,157,000	4,797,672,200	413,515,200
株式	0	0	0
投資信託	0	0	0
貸付信託	0	0	0
その他	0	0	0
合 計	4,384,157,000	4,797,672,200	413,515,200
時価のない有価証券	10,020,000		
有価証券合計	4,394,177,000		

(2)偶発債務

債務保証

下記について、関係金融機関に対して、債務保証を行っている。

(ア)教職員の住宅資金の借入金…2,998,184円 (イ)学習奨学生の借入金…1,156,296円
(ウ)融資奨学生の借入金……………25,612,569円 (合計)……………29,767,049円

(3)所有権移転外ファイナンス・リース取引
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引は、次のとおりである。

2009(平成21)年4月1日以降に開始したリース取引 (単位:円)		
リース物件の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	70,605,660	17,991,363
管理用機器備品	6,219,900	313,297
合 計	76,825,560	18,304,660

(4)関連当事者との取引…なし

(5)減価償却の方法及び計上基準等

①減価償却の方法等

(ア)残存価格(帳簿価格)を1円とする定額法により、減価償却を実施している。

(イ)耐用年数は、「学校法人の減価償却に関する監査上の取扱い」(学校法人委員会報告第28号)及び学校法人修道学園経理細則(法人本部・大学部編)による耐用年数を採用しており、主な耐用年数は次のとおりである。
・建 物……………50年 ・附属設備……………15年 ・構 築 物……………15年
・機器備品(パソコン及びその周辺機器以外の備品)……………10年
・機器備品(パソコン及びその周辺機器)……………5年 ・車 両……………5年 ・ソフトウェア……………5年

②減価償却資産の計上基準

耐用年数が1年を超える有形固定資産(土地、建設仮勘定、図書を除く。)のうち、1個又は1組の金額が10万円以上のものを減価償却資産として計上している。ただし、学生が使用する

Circle Information

スカッシュ部



多くの大会で入賞!インカレめざして日々練習です。

こんにちは! 広島修道大学スカッシュ部です。皆さんはスカッシュというスポーツを知っていますか? 最近では、東京オリンピックの追加1競技の最終候補に選ばれたことで注目を集めました。スカッシュは、四方を壁に囲まれた中で、ピンポン玉サイズの小さなゴムのボールをラケットで二人が交互に打ち合うスポーツです。

スカッシュ部は中国四国スカッシュ選手権大会フレンド女子で中野蘭選手が3位入賞、新人男子で新川紘己選手が優勝、末武幹央選手が準優勝しました。8月には中四国スカッシュ選手権大会など多くの大会を控えています。今後も目標である全国大会(インカレ)出場をめざし、日々練習に励んでいきます。

ハンドボール部



現監督就任から2年で、2部リーグ昇格しました。

ハンドボール部は、5月初旬に行われた中四国学生ハンドボール春季リーグにおいて全勝優勝し2部リーグに昇格することができました。実績のある監督に来ていただき、昨年からの練習に取り組んできました。約5年越しの目標を今回達成することができ、チームは更に高い目標へ進んでいます。まずは8月にある秋季リーグで2部で優勝、1部昇格をめざして練習や試合に取り組みより一層強く・たくましいチームになるように日々精進していきます。

演劇部



「心に残る劇を作る」を合言葉に日々練習に励んでいます。

広島修道大学演劇部劇団チクタクは現在男子8名、女子9名で活動しています。6月にはCulture Jamで公演を行いました。新しく入った1年生と初めて作った劇ですが、部員同士が協力し支え合いながら毎日の練習に取り組み、面白い劇を作り上げることができました!「観に来ていただいたお客さま全員の心に残るような劇を作る」を目標に、表に立つ役者も陰で支える裏方も日々努力しています。学内はもちろん、学外でも公演を行いますので、一人でも多くの方に見に来ていただき、劇団チクタクの名前を覚えてもらえたらと思います!

国際交流サークルICL



修大生と留学生を繋ぐ架け橋として円滑なイベント運営をめざしています。

私たちは留学生を対象に季節ごとの交流イベントを自分たちで一から企画して、修大生と留学生が交流できる場を提供しています。普段経験できない、イベントの運営側をすることで自分の計画性や積極性を磨くことができます。一番大きなイベントは、10月後半のハロウィンパーティーです。毎年クオリティが高く、盛り上がります! 国際交流に興味のある人、留学生と友達になりたい人はお気軽に参加してください! 年齢や国籍も関係なしにたくさんのつながりができ、たくさんのことを学ぶことができます。一緒に国際交流を楽しみましょう!

Culture Jam2017を開催しました!

6月10日・11日の2日間にわたってCulture Jam2017を開催しました。1日目の1st Jamではステージでの演奏、映画放映、ダンス、演劇に加え、作品展示を行いました。2日目の2nd Jamでは音楽系サークルによる演奏やCulture Jamオリジナル企画、ビンゴ大会、文化局サークル・団体の活動を体験するチャレンジサークルという企画などを行いました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました!



体育局 試合・戦績

サークル・団体名	大会・行事名	結 果
アーチェリー部	第28回西日本大会選考会	920点 39位 高岡 徹也
		920点 40位 宮地 浩太
		756点 48位 関本 逸希
		648点 51位 土田 真人
		466点 53位 高橋 実
	第47回中国四国学生 アーチェリー王座決定戦	458点 26位 高岡 徹也
		425点 29位 土田 真人
		371点 32位 西村 篤人
		330点 34位 高橋 実
		団体戦 8位
アイススケート部	第34回 中国新聞社杯中四国学生 アイスホッケー大会・リーグ戦	VS愛媛大学 0-14 lose
		VS鳥取大学 2-8 lose
		VS島根大学 1-9 lose
		VS香川大学 0-21 lose
		VS山口大学 0-8 lose
		VS岡山大学 0-13 lose
拳法部	第26回安芸地区空手道選手権大会	一般男子段型の部 準優勝 宮嶋 優樹
		一般男子段組手の部 準優勝 宮嶋 優樹
	第33回広島県空手道選手権大会	高校・一般女子組手の部 準優勝 三枝 葉子 一般男子段型の部 ベスト4(敢闘賞) 宮嶋 優樹 一般男子段組手の部 準優勝 宮嶋 優樹
自動車部	全中四国学生ジムカーナ選手権大会	団体 7位
少林寺拳法部	少林寺拳法 中四国学生大会	男子組演武 1位
		女子組演武 2位
水泳部	第27回 中国四国学生春季記録会	50m自由形 4位 田辺 雄大
		100m自由形 準優勝 田辺 雄大
		200m個人メドレー 優勝 中矢 晃平
		400mフリーリレー 7位
		400mメドレーリレー 5位
	第21回 広島県学生選手権 水泳競技大会	男子50m背泳ぎ 4位 伊藤 翔麻
		男子100m背泳ぎ 7位 伊藤 翔麻
		男子100mバタフライ 1位 中矢 晃平
		男子100mバタフライ 7位 古城 幹也
		男子200m個人メドレー 1位 中矢 晃平
		男子200m自由形 5位 森近 亮介
		男子400mフリーリレー 5位
		中矢晃平・古城幹也・伊藤翔麻・森近亮介
		男子400mメドレーリレー 5位
		伊藤翔麻・丸谷涼一郎・古城幹也・森近亮介
男子 ソフトボール部	全日本大学 ソフトボール選手権大会 中国地区予選会	VS広島工業大学 9-3 win
		VS広島大学 1-8 lose
		VS岡山大学 7-3 win
		3位 インカレ・西日本インカレ出場
バドミントン部	中四国リーグ	男子団体2部 3位
女子 バレーボール部	中国大学 バレーボールリーグ戦 春季大会	VS川崎医療福祉大学 0-2 lose
		VS広島国際大学 0-2 lose
		VS岡山大学 1-2 lose
		VS島根大学 2-0 win
		VS山陽学園大学 2-1 win
ハンドボール部	中四国学生ハンドボール 選手権大会春季リーグ	3部リーグ優勝
テコンドー部	第28回全日本 テコンドー選手権大会	広島県代表チーム 山肩 優輝・戸毛 泰晟
		団体トウル 3位
		団体マッソギ 3位
		団体マッソギ 1位
		個人マッソギ軽量級男子 1位 田中 信行
	第24回中四国 テコンドー選手権大会	個人マッソギ軽量級男子 3位 山根 将裕
		個人マッソギ中量級男子 1位 吉川 直哉
		個人マッソギ重量級男子 1位 坂口 風太
		個人マッソギ重量級男子 2位 村原 由樹
		個人マッソギ女子無差別級 3位 岩本 瀬里奈
		個人トウル成年黄緑帯混合 1位 沖田 瀬奈
		個人トウル成年黄緑帯混合 3位 田中 信行
		個人トウル成年青赤帯混合 1位 坂口 風太
		個人トウル成年青赤帯混合 2位 吉川 直哉
		団体戦 予選リーグ 3位
スカッシュ部	第43回全日本学生 スカッシュ選手権大会	団体戦 下位リーグ 4位
		フレンド女子 3位 中野 蘭
		新人男子 優勝 新川 紘己
	中国四国スカッシュ選手権大会	新人男子 準優勝 末武 幹央
		選手権男子プレート 優勝 平下 直哉
		新人女子プレート 優勝 中野 蘭

文化局 活動スケジュール

サークル・団体名	大会・行事名	場 所
国際交流 サークルICL	8月長期休み 夏合宿 企画イベント	ハウスまたは市内 (随時お知らせします)
	10月下旬 ハロウィンパーティー	
美術部	10月7日、8日 三部合同展示会	西区民文化センター
探検の会	8月下旬 北山ラフティング大会	和歌山県北山村
軽音楽部	10月14日 秋の定期演奏会	西区民文化センター
ロック部	8月31日 夏の定期演奏会	未定(市内ライブハウス)
ダンスサークル	9月上旬 市立大学交流イベント	修大講堂(本学)
音響芸術研究会	9月11日、12日 湯来ライブ	湯来交流センター
ハワイアン部	7月21日 夏の定期演奏会	修大講堂(本学)
法律研究会	7月22日 オープンキャンパス模擬裁判	7号館模擬法廷(本学)
書道部	10月 文化展	西区民文化センター
吹奏楽団	8月13日 吹奏楽コンクール広島県大会	広島文化学園HGBホール
写真部	9月 新人展	未定
PR研究会	9月 企業見学	獺祭 or お好みスタジアム
ウエスタン部	10月 二大発表	6101教室(本学)
	10月上旬 秋の定期演奏会	修大講堂(本学)

Hiroshima Shudo University Campus Photo Message



①第1回オープンキャンパスを開催

6月11日、第1回オープンキャンパスを開催し、高校生や保護者の皆さま1,210名にご来場いただきました。保護者の皆さまを対象とした「親活」や地元の先輩と話せる「地元活」、留学生と交流する「世界活」、文化系サークルを楽しむ「友活」など、たくさんの特色あるイベントを通して修大の魅力を発信しました。

②2017ひろしまフラワーフェスティバルに出展

5月3日から5月5日に開催された2017ひろしまフラワーフェスティバルに、「広島修道大学ひろは・さつきステージ」を出展しました。ひろばでは、平和や希望に想いを馳せながら、本学学生と修大附属鈴峯女子高校の生徒が、来場者の皆さまと共に折り紙で鶴を折り、折り鶴モニュメントが完成しました。また、ステージでは本学学生、OB等が出演し、音楽やダンス、演武などを届けました。

③合同企業説明会を開催

5月18日、19日、22日に本学にて合同企業説明会を開催しました。3日間で計137社、2団体から人事担当者にお越しいただき、学生延べ385名が参加しました。個別に設けた各ブースでは、企業・団体の事業紹介および採用に関するご説明をいただき、学生たちは熱心にメモを取っていました。

④図画工作科教育法の授業として路上チョークアートを実施

5月30日、人文学部人間関係学科教育学専攻の約50名の学生を対象に、小学校教諭免許取得の一環として、図画工作科教育法(路上チョークアート)の授業が行われました。協創館2階入り口前のアスファルト地面路に、学生たちはオリジナルのキャラクターを描いたり、花や動物を描いたり、それぞれ思い思いの絵を描き、約4.8m×23mにもおよぶカラフルで明るい作品が完成しました。

PRESENT

クイズに答えてプレゼントをもらおう

Q 2018年4月に国際コミュニティ学部を開設します。めざすのは、Think Globally, Act Locally(地球規模で考え、地域で行動する)を実践できる人の育成です。この学部には2つの学科がありますが、国際政治学科ともう一つは何学科でしょう?

- 1 地方行政学科
- 2 地域コミュニティ学科
- 3 地域行政学科



正解者の中から5名の方に、修大オリジナルグッズ「マイク付イヤホン」をプレゼント。ハガキに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの回答をご記入の上、〒731-3195広島修道大学総合企画課宛までご応募ください。(住所表記なしで届きます)。締切りは、9月8日(金)ノ消印有効。プレゼントの発送をもって発表に代えさせていただきます。正解は9月11日(月)以降、本学ホームページにて発表!なお、応募に関する個人情報は本目的以外には使用いたしません。

—— TRUTH春号の問題と答えを発表します。 ——

Q 9号館には、さまざまな施設・設備がありますが、その中で100人規模の大量調理実習が可能な実習室があります。その実習室は次の3つのうちどれでしょう?

- ①給食経営管理実習室
- ②栄養教育実習室
- ③臨床栄養実習室

答えは「①給食経営管理実習室」です。

多数のご応募ありがとうございました。

📶「旬」な情報を発信中!

大学の最新ニュースや何気ない1コマをtwitterやFacebookで紹介しています。またYou Tubeでは大学紹介ムービーやテレビCM、修大の学歌などを視聴いただけます。



twitter
http://twitter.com/shudo_u



You Tube
<http://www.youtube.com/user/shudokikaku>



Facebook
<https://www.facebook.com/HiroshimaShudoUniversity>